



輝く未来の創造「メーカー商社」として世界の産業界に貢献します。

第75期 報告書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

RIX リックス株式会社

証券コード 7525

事業紹介

商品

圧力発生機

プランジャーポンプ

高圧水の発生源となるポンプ
高圧水洗浄装置の動力源として
利用



応用機器・システム商品

ロッキーワッシャー

多用途の高圧水洗浄機



金属接合機 (TOX)

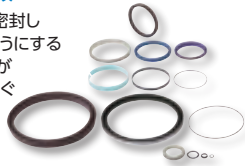
異種金属板を
接合する機械



付属機器・部品

オイルシール類

高圧の水・油を密封し
外に漏れないようにする
外部からダストが
侵入するのを防ぐ



関連技術商品

三方ピストン弁 (ロッキーバルブ)

高圧のガス等の流量を
調整する弁
主にタイヤメーカーの
加硫機に使用



商社機能

製品

応用機器・システム製品

フラックス精密洗浄装置

半導体新製品 (CSP、
BGA等)の製造工程に
使用されるフラックス
を除去し、純水にて精密
仕上げ洗浄を行う装置



付属機器・部品

グリーンルーム対応ロータリージョイント

半導体業界で、CMP設
備などに水や研磨剤な
どを供給する回転継手



NC高圧洗浄機
(ジェットフレックス)
自動車業界向けの、高
圧水を利用した部品の
深穴の金属バリ取装置



工作機械用ロータリージョイント

マシニングセンタ
でクーラント液を
スピンドルから噴
射する用途に使用
する回転継手

メーカー機能

営業区分

リックスはお客様のニーズに
迅速・的確に対応できる顧客
密着型の「メーカー商社」と
いう業態です。

鉄 鋼

自動車

電子・半導体

ゴム・タイヤ

高機能材

環 境

紙パルプ

その他

ごあいさつ

株主の皆様には、平素よりご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。

当社第75期(2020年4月1日から2021年3月31日まで)における業績の
とりまとめを終えましたので、ここに第75期報告書をお届けいたします。

現在のコロナ禍が一日も早く収束し、安心安全が守られた日常へと回復して
いくことを心より願っております。また株主の皆様におかれましては、今後とも
一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 安井 卓

課題解決型の「メーカー商社として」 世界の産業界に貢献します。

Q 当期の営業概況について教えてください。

A 前年同期比で、売上高は16.7%減の360億23百万円、
営業利益は30.7%減の17億85百万円、経常利益は
23.1%減の20億90百万円、親会社株主に帰属する当期純
利益は25.3%減の13億64百万円となりました。

当期の世界経済は、新型コロナウイルス感染拡大により
深刻な打撃を受けました。各国ともウイルスの封じ込めを
図るとともに緊急経済対策を打ち出したものの、感染力の
強い変異株が出現するなど影響は長期化し、景気の先行き
不透明感が強くなっています。

また、日本経済も例外ではなく、感染拡大防止と経済活動の

両立を目指したものの収束には至らず、大きな影響を受け
ました。緊急事態宣言により企業の生産活動が大きな制約を
受けたほか、設備投資は伸び悩み、業況判断D.I.はマイナス
から脱することができませんでした。

このような経済環境の中、当社グループでは引き続き中期
3か年計画「戦略ビジョン2020」に基づく施策に取り組んでまい
りましたが、2021年3月期の連結業績は、売上高360億23百
万円(前年同期比16.7%減)、営業利益17億85百万円(同
30.7%減)、経常利益20億90百万円(同23.1%減)、親会社
株主に帰属する当期純利益13億64百万円(同25.3%減)と
なりました。

Q 当期のセグメント別事業の概況について教えてください。

A 全体としては減収になりましたが、いくつかの業界向けでは増収を確保できました。

鉄鋼業界向けでは、『安全・防災・自動化への対応』や『メンテナンス・修理・再生サービスの拡充』などを課題として諸施策に取り組んだ結果、危険箇所への誤侵入を防ぐ安全防護柵等の売上は伸びましたが、製鋼副資材やバルブ、伸縮継手等の落ち込みを補うまでには至りませんでした。この結果、鉄鋼業界向け全体としての売上高は109億46百万円(前年同期比19.0%減)となりました。

自動車業界向けでは、『顧客開発部門との協働』や『製造工程の自動化対応』などを課題として諸施策に取り組んだ結果、塗料の自動滴下装置や超硬加工部品の売上が伸びたものの、洗浄装置やポンプ類、工作機械業界向けの自社継手製品や自社浮上油回収機等の落ち込みをカバーすることができませんでした。この結果、自動車業界向け全体としての売上高は91億3百万円(前年同期比21.6%減)となりました。

電子・半導体業界向けでは、『メーカー機能・修理サービス事業強化』や『車載用半導体分野の開拓』などを課題として諸施策に取り組んだ結果、半導体製造装置用SiCセラミック部品や電源

装置修理、高圧洗浄用ポンプの売上が伸びました。この結果、電子・半導体業界向け全体としての売上高は45億83百万円(前年同期比13.1%増)となりました。

ゴム・タイヤ業界向けでは、『未来の環境対応車用タイヤへの対応力強化』や『海外事業拡大』などを課題として諸施策に取り組んだ結果、油圧シリンダーやシール類の売上は伸びましたが、主力の海外向けタイヤ加硫機用バルブが大幅に落ち込んだ穴を埋めることはできませんでした。この結果、ゴム・タイヤ業界向け全体としての売上高は20億49百万円(前年同期比30.8%減)となりました。

高機能材業界向けでは、『炭素繊維・高機能ガラス・樹脂フィルム分野への深耕』を課題として諸施策に取り組んだ結果、硝子メーカー向け洗浄装置や製薬会社向けポンプユニット等の売上が伸びたものの、昨年度売上増に寄与した水処理プラント案件が今年度はなく、その埋め合わせができるほどのプラス要因がありませんでした。この結果、高機能材業界向け全体としての売上高は17億28百万円(前年同期比32.9%減)となりました。

環境業界向けでは、『水処理関連事業の拡大』や『エネルギー分野への対応強化』などを課題として諸施策に取り組んだ結果、ガス冷却設備向けダンパやバイオマス設備向け伸縮継手等の売上が伸びました。この結果、環境業界向け全体としての売上

高は16億37百万円(前年同期比6.0%増)となりました。

紙パルプ業界向けでは、『ケミカル素材分野への深耕』や『メンテナンスビジネス推進』などを課題として諸施策に取り組んだ結果、ボイラー用バルブや抄紙工程向け高圧ポンプ等の売上が伸びたものの、昨年度売上増に貢献した澱粉糊化設備に匹敵する大口案件がなく、昨年度の実績には及びませんでした。

この結果、紙パルプ業界向け全体としての売上高は7億37百万円(前年同期比21.3%減)となりました。

Q 今後の経営ビジョンなどについて教えてください。

A 2023年度連結経常利益35億円の達成を目指します。

世界経済は、新型コロナウイルスのワクチン接種の進展に伴い経済活動活性化の兆しが見える一方、感染が拡大している地域もあり、鎮静化にはまだ時間を要すると思われます。我が国においても、経済活動の回復がみられるものの、新型コロナウイルス感染の再拡大の可能性やワクチン接種に時間を要していることなど、不透明な状況が続いています。このような中、当社グループとしては、既存の顧客に対する課題解決・高付加価値提案営業を推し進めるとともに、デジタル化商品の拡大や自動車

の電動化への対応を図ってまいります。

以上のことから、2022年3月期の連結業績の見通しにつきましては、売上高386億円、営業利益22億60百万円(前年同期比26.5%増)、経常利益23億50百万円(同12.4%増)、親会社株主に帰属する当期純利益15億50百万円(同13.6%増)を見込んでおります。

*2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用するため、上記の連結業績予想は当該会計基準を適用した後の金額となっております。なお、売上高につきましては、当該会計基準等適用前の2021年3月期の実績値に対する増減率は記載していません。

Q 株主還元の状況など株主様へのメッセージをお願いします。

A 直近予想よりも10円増配の期末配当を実施させていただきます。

当期末配当金につきましては、直近予想よりも10円増配となる1株当たり30円の配当を実施させていただきます。これにより中間配当15円を加えた年間配当金は、1株当たり45円となります。

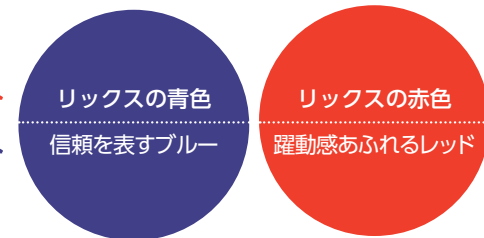
株主の皆様には、当社グループの企業価値をご理解いただくとともに、今後の発展にご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

Corporate Identity

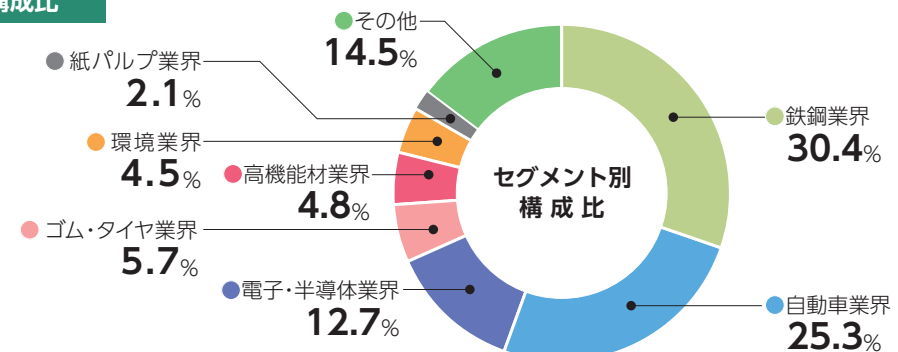
培われた伝統のもとに、さらに未来への飛躍を図るというイメージを表現しています。



- R** 自社ブランド「ROCKY」の頭文字
- I** INDUSTRY(工業/産業)の頭文字
- X** 無限の可能性と将来性



セグメント別構成比



連結貸借対照表 (単位:百万円)

科目	前期 (2020年3月31日現在)	当期 (2021年3月31日現在)	科目	前期 (2020年3月31日現在)	当期 (2021年3月31日現在)
資産の部			負債の部		
流動資産	24,102	23,389	流動負債	12,600	10,910
固定資産	6,224	6,789	固定負債	1,309	1,394
有形固定資産	3,019	2,975	負債合計	13,909	12,305
無形固定資産	135	136	純資産の部		
投資その他の資産	3,069	3,676	株主資本	15,832	16,862
資産合計	30,326	30,178	資本金	827	827
			資本剰余金	1,057	1,057
			利益剰余金	14,355	15,384
			自己株式	△407	△407
			その他の包括利益累計額	277	674
			非支配株主持分	307	336
			純資産合計	16,417	17,873
			負債・純資産合計	30,326	30,178

連結損益計算書 (単位:百万円)

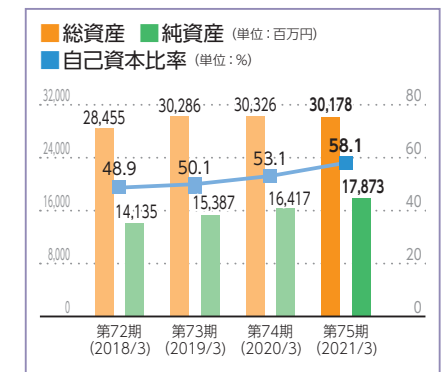
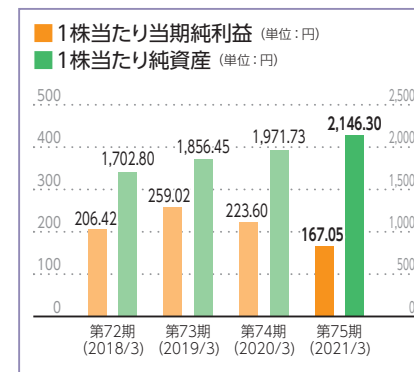
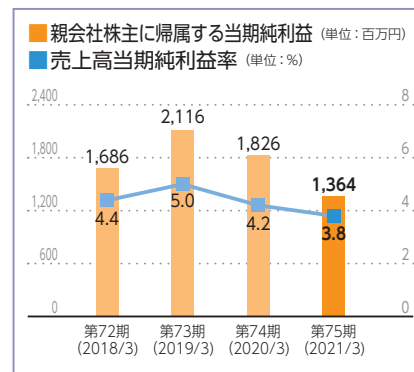
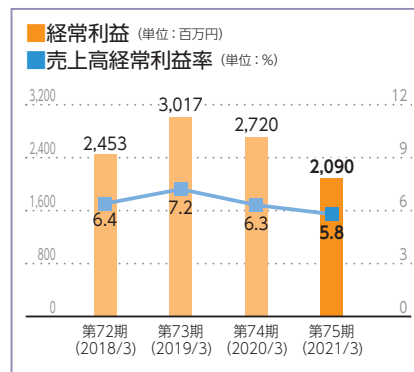
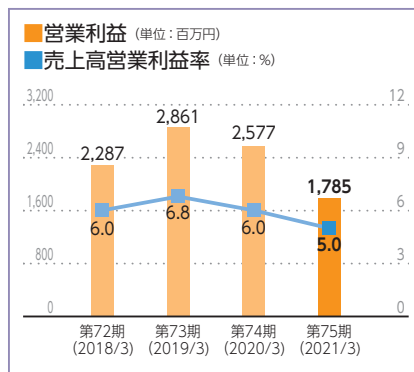
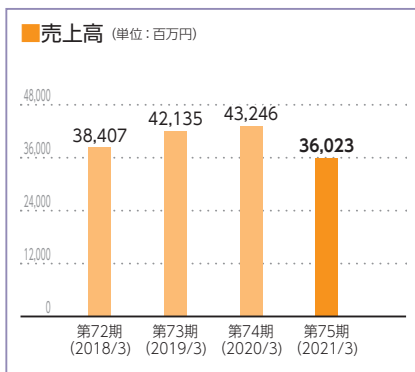
科目	前期 (2019年4月1日から 2020年3月31日まで)	当期 (2020年4月1日から 2021年3月31日まで)
売上高	43,246	36,023
売上原価	33,957	27,838
売上総利益	9,289	8,185
販売費及び一般管理費	6,711	6,399
営業利益	2,577	1,785
営業外収益	173	346
営業外費用	31	41
経常利益	2,720	2,090
特別利益	7	15
特別損失	83	72
税金等調整前当期純利益	2,644	2,033
法人税等	797	651
当期純利益	1,847	1,382
非支配株主に帰属する当期純利益	20	17
親会社株主に帰属する当期純利益	1,826	1,364

連結包括利益計算書 (単位:百万円)

科目	前期 (2019年4月1日から 2020年3月31日まで)	当期 (2020年4月1日から 2021年3月31日まで)
当期純利益	1,847	1,382
その他の包括利益	△377	410
その他有価証券評価差額金	△300	357
為替換算調整勘定	△22	0
退職給付に係る調整額	△52	49
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	2
包括利益	1,470	1,792
(内 訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,460	1,761
非支配株主に係る包括利益	10	30

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)

科目	前期 (2019年4月1日から 2020年3月31日まで)	当期 (2020年4月1日から 2021年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,285	2,145
投資活動によるキャッシュ・フロー	△275	△466
財務活動によるキャッシュ・フロー	△550	△649
現金及び現金同等物に係る換算差額	△20	38
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,439	1,068
現金及び現金同等物の期首残高	4,307	5,875
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	128	99
現金及び現金同等物の期末残高	5,875	7,043



当社グループの業績は国内製造業の設備投資と生産活動に依拠しておりますが、国内製造業の少子高齢化に伴う国内市場縮小を見越し、地産地消の考えに基づいて海外への生産移管をますます加速していることから、この変化への対応が最も重要な経営課題となっております。

当社グループは、2018年度にスタートした中期3ヵ年計画「戦略ビジョン2020」において、経常利益(連結)30億円の達成を目標としておりましたが、初年度である2018年度に達成することができました。

これを受けて、2021年度より中期3ヵ年計画「GP2023」を下記のとおり策定し、経営課題の解決と経営目標の達成に全社一丸となって取り組んでまいります。

GP2023 (Rix Growth Plan) 2021年度～2023年度

ビジョン

リックグループは、“販売・技術・製造・サービスの高度な融合”とパートナーとの“協創”により、世界の産業界の課題解決のためのソリューションを提供します。

目標

2023年度 連結経常利益 35億円 の達成

1. ビジネス領域の拡大

- ① 現状の業界・業種の拡大(顧客開発部門への複合型メーカー商社^{*1}機能の強化)
- ② 成長分野の開拓(車の電動化、再生エネルギー、医薬・化粧品、建機等の新規顧客開拓と流体制御技術を中心とした新商品・新製品・新サービス開発強化)
- ③ 海外展開の強化(北米、中国、インドの事業強化)

2. 収益性の向上

- ① 事業活動の効率化(DXの推進)
- ② オリジナル品^{*2}比率の向上(新製品・新商品開発)

3. 人材・組織の革新

- ① ライフ・ワーク・バランスの充実
- ② Rixing Action^{*3}を実践できる人材の育成、定着
- ③ 社内外協創を実現する組織の構築

4. ステークホルダー・リレーションの向上

- ① CSV-Creating Shared Value(リックスのビジネスを通じた社会貢献)活動の推進
- ② ステークホルダーとのコミュニケーションの強化

^{*1} 複合型メーカー商社とは、モノ売りだけでなく、お客様のモノづくりのプロセス全体(企画、開発、生産技術、製造現場、保全、廃棄)に対応できる機能(試作・開発支援、メンテナンス、据付、再生・廃棄、運用等)を持ったメーカー商社のこと。

^{*2} オリジナル品とは、リックスグループのみから提供できる商品・製品・サービスまたはその組み合わせのことをいう。

^{*3} Rixing Actionとは、RIXの経営理念・行動指針、社風・歴史、ビジネスモデル等を表す総称であり、脈々と受け継がれてきたもの。

社会課題を解決し、

世界の輝く未来を

創造します。

代表取締役社長 安井 卓

地球上で活動をする一企業として、持続可能な社会/世界の実現に向けた取り組みを行います。そのために、国連のサミットで採択された、持続可能な開発目標Sustainable Development Goals: SDGsの達成に向けた活動を推進してゆきます。また、当社は1907年の創業以来、100年以上の長きにわたってこの世の中に存在しています。次の創業150年、200年へ向け、長期的に成長できる企業を目指し、環境E、社会S、ガバナンスGの3つの視点で、社会課題の解決に向けた取り組みを行ってゆきます。

当社グループは2021年度より中期3ヵ年計画GP2023(RIX Growth Plan)を策定しました。この中で新たに当社の社会貢献活動の方針を示しています。このGP2023を着実に実行することが社会貢献活動の推進につながると確信しております。これらの活動およびRIXのファン(=ステークホルダー)の皆様への積極的な情報発信を通じて、継続的に企業価値を創造してゆきます。

RIXが考えるESG

RIXが考える社会貢献

私たちリックグループは、経営理念に存在意義として以下の文章を掲げています。

私たちは、常に未来を見つめ、販売・技術・製造・サービスの高度な融合を目指す「メーカー商社」として、世界の産業界に貢献します。

私たちリックグループはこの経営理念にのっとり

1 第一義的にはお客様である産業界の企業の皆様方に販売・技術・製造・サービスの高度な融合による価値提供を通じて社会に貢献してゆきます。

2 次に、販売・技術・製造・サービスを生み出す際、または提供する際のプロセスを通じて社会に貢献してまいります。

3 最後に、販売・技術・製造・サービスの対価としていただく利益を社会に還元してゆきます。

RIXグループの社会貢献方針

社会貢献の対象を環境、社会、ガバナンスと分類させてそれぞれに対する方針を提示します。

※軸:九州/福岡をはじめとする拠点の所在地域への貢献、取扱商品・製品・サービスおよび流体制御技術



リックグループの経営理念である世界の産業界に貢献するために、世界共通認識である地球環境保護・保全に積極的に取り組みます。また、環境に関する教育や自己啓発を奨励し、社員一人一人が地球環境保全・保護の事を考えた行動をとります。



リックグループは時代とともに変化する社会的/文化的課題・要請(地域貢献、多様性を認める社会、未来の担い手である子供に様々な機会の付与、安全・防災・減災、海外/進出国との交流、生きがい、ライフワークバランス)に対して真摯に取り組み、企業としてのあるべき姿を追求してゆきます。



リックグループは関係法令を遵守するとともに、倫理道徳に反する事の無いよう行動します。また、企業統治体制の整備・強化を重要な経営課題の一つとしてとらえ、これらの最新の情報を収集し、適正な取り組みを行ってゆきます。さらに、適正な情報開示とリスクマネジメントを実施し企業価値を高めます。

海外ネットワーク (2021年4月1日現在)



事業所 (2021年4月1日現在)

信頼と情報を支えるネットワーク網

先進技術、膨大なノウハウ、鋭敏な感性、そしてサービスも含めた高信頼性。これらは、全国に張り巡らされたネットワークをベースに、きめ細かなコンサルティング・セールスを展開することによって獲得してきました。ユーザーとともに歩むメーカー商社リックスは、なによりもお客様との質の高い、多くの接点を大切にしています。

本社	★管理本部、企画本部、海外営業統括部
営業本部	■グローバル営業本部
営業所	●自動車事業部 豊田営業所、西尾営業所、小倉営業所 ●鉄鋼事業部 鹿嶋営業所、千葉営業所、君津営業所、東海営業所、和歌山営業所 ●東部営業部 苫小牧営業所、仙台営業所、宇都宮営業所、埼玉営業所、東京営業所、西東京営業所、横浜営業所、平塚営業所、富士営業所、名古屋営業所、北陸営業所、豊橋営業所、四日市営業所 ●西部営業部 滋賀営業所、大阪営業所、加古川営業所、倉敷営業所、広島営業所、福山営業所、周南営業所、四国営業所、北九州営業所、福岡営業所、長崎営業所、大分営業所、熊本営業所、鹿児島営業所
工場	■福岡事業所 生産本部
研究・開発所	▲技術開発センター ▲中部テクニカルセンター ▲横浜事業所 NB開発本部



会社概要 (2021年3月31日現在)

- 商号 リックス株式会社
- 英文社名 RIX CORPORATION
- 創業 明治40年(1907年)10月
- 設立 昭和39年(1964年)5月1日
- 資本金 8億2,790万円
- 従業員 430名(連結668名)
- 主要な事業内容 高圧液圧応用機器、精密計測・検査機器等の製造販売

取締役および監査等委員である取締役 (2021年6月24日現在)

代表取締役社長 安井 卓	取締役 伊佐 清人
代表取締役副社長 柿森 英明	取締役(常勤監査等委員) 田原 俊二
専務取締役 川久保 昇	取締役(監査等委員) 植松 功(*)
常務取締役 苅田 透	取締役(監査等委員) 大山 一浩(*)
常務取締役 芹川 康介	取締役(監査等委員) 馬場 貞仁(*)
取締役 橋本 忠	
取締役 江頭 裕明	
取締役 多々良 浩昭	

(*) 社外取締役

株式の状況 (2021年3月31日現在)

- 発行可能株式総数 27,600,000株
- 発行済株式の総数 8,640,000株
- 株主数 7,898名
- 大株主(上位10名)

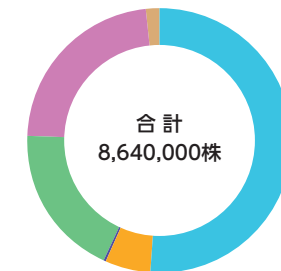
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
NOK株式会社	1,167	14.27
株式会社西日本シティ銀行	382	4.68
安井玄一郎	379	4.64
リック取引先持株会	316	3.86
リック従業員持株会	234	2.86
安井龍之助	196	2.40
園田和佳子	171	2.09
山田貴広	164	2.01
株式会社三菱UFJ銀行	152	1.86
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	137	1.68

注) 1. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。
2. 当社は自己株式457千株を保有しております。

株式分布状況 (2021年3月31日現在)

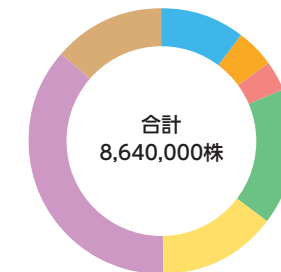
所有者別株式分布状況

- 個人・その他 51.37%
- 自己株式 5.30%
- 金融商品取引業者 0.38%
- 金融機関 18.77%
- その他の法人 22.55%
- 外国法人等 1.63%

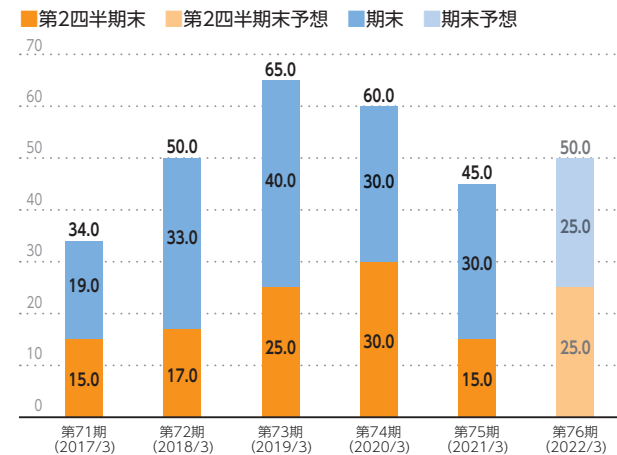


所有株数別株式分布状況

- 10単元未満 10.40%
- 10単元以上 4.83%
- 50単元以上 3.44%
- 100単元以上 16.67%
- 500単元以上 14.43%
- 1,000単元以上 36.71%
- 5,000単元以上 13.52%



1株当たり配当金の推移 (単位: 円)



株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

配当金受領 期末配当金 3月31日
株主確定日 中間配当金 9月30日

株主名簿管理人
および特別口座の
口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

株式に関する各種手続の申込先について

- ・住所変更、単元未満株式の買取請求、買増請求、配当金受取方法の指定等は、お取引口座のある証券会社に申し出てください。
- ただし、特別口座に記録された株式に係る各種手続につきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社に申し出てください。
- ・未払配当金のお支払いにつきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社に申し出てください。

同連絡先 東京都府中市日鋼町1-1
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
☎ 0120-232-711 (通話料無料)

公告方法 電子公告により行います。
公告掲載
URL <https://www.rix.co.jp/>
ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告します。

単元株式数 100株

上場証券取引所 東京証券取引所市場第一部
福岡証券取引所

株主優待制度のご案内

株主の皆様の日頃のご支援にお応えするとともに当社株式への投資の魅力を高めていただくため、株主優待制度を実施しています。

- 割当基準日 3月31日
- 優待内容
 - 100株以上300株未満所有の株主様
⇒ クオカード1,000円分
 - 300株以上500株未満所有の株主様
⇒ クオカード2,000円分
 - 500株以上1,000株未満所有の株主様
⇒ クオカード3,000円分
 - 1,000株以上10,000株未満所有の株主様
⇒ クオカード4,000円分
 - 10,000株以上所有の株主様
⇒ クオカード10,000円分

当社ウェブサイトのIR情報のページに決算情報など最新の情報を配信しております。ぜひご活用ください。

<https://www.rix.co.jp/>

リックス株式会社

検索

